



“海外ファンドを日本に居ながら直接買えるのが魅力”。
「いつかは ゆかし」お客様第 1 号(36 歳会社員)に、アブラハム社長がインタビュー

2012 年 11 月 27 日

アブラハム・プライベートバンク株式会社

海外投資を専門とする日本最大^(注 1)の個人向け投資助言会社アブラハム・プライベートバンク株式会社(<http://abraham-bank.com/>)
本社:東京都港区、代表取締役社長:高岡壮一郎、関東財務局長(金商)第 532 号投資助言業)は、海外積立投資で自分年金 1 億円の形成を支援する日本初の新サービス「いつかは ゆかし」(<http://itsukaha-yucasee.jp/>)ローンチ 1 ヶ月を記念して、サービスご入会第 1 号のお客様に、当社社長がインタビューを実施しました。

「いつかは ゆかし」は、月 5 万円の海外積立投資で 1 億円の資産形成を目指す、日本初の海外ファンドお取り寄せサービスです。海外優良ファンドに直接投資をすることで、余分なコストを負担せずに投資ができます。また、月 5 万円という会社員の方でも手が届く金額から投資ができるので、老後が不安な 30 代・40 代を中心に評価され、口コミでも評判になっています。

今回は「いつかは ゆかし」入会第 1 号のお客様に当社社長が直接インタビューをし、入会された経緯や、他の金融サービスとの違いをお話いただきました。

“海外ファンドを日本に居ながら直接買えるのが魅力”。

「いつかは ゆかし」お客様第 1 号(36 歳会社員)に、アブラハム社長がインタビュー

インタビュー日時: 2012 年 11 月 20 日 20:00~

お客様: 「いつかは ゆかし」ローンチ後のご入会第一号のお客様は、36 歳会社員で、月 5 万円の積立実施中。

インタビュアー: アブラハム・プライベートバンク代表取締役社長 高岡壮一郎

■あのバナーは怪しかったが..

——この度はインタビューにご協力いただき、ありがとうございます。早速ですが、始めさせていただきます。まず、「いつかは ゆかし」をどのようにしてお知りになりましたか？

「月 5 万円で 1 億円が貯められる」というバナー広告を見たのがきっかけです。最初はバナーを見てすごく怪しいと感じたので、どこの金融機関がこんなに「うまい謳い文句」で広告をやっているのかと、興味本位で「いつかは ゆかし」の商品ホームページを確認しました。36 歳から 30 年間でシミュレーションもしました。

——怪しいでしょうね。私も、やっているのがもし自分じゃなかったら、信じないかもしれません(笑)。でも、「怪しい」と思ったとき、普通は入会まで迷ったり悩んだりすると思いますが、それがリリース即日入会というのは、どういうことでしょうか？最終的に怪しきは払拭されたわけですか？

■富裕層がやる投資法を一般人でも

「いつかは ゆかし」のサイトを見て怪しきは消えました。やはり、事前にオフショアに関する知識があったからでしょうか。私は投資に関する本で、投資意欲のある人がプライベートバンクで投資助言を利用して、オフショアファンドに直接投資しているということは 1 年前から知っていたのです。以前から、「これがもし自分にもできるのであれば、やらない手はないな」と思っていました。ですから、バナーから飛んでサイトを見て「いつかは ゆかし」は、オフショアファンドを長期積立投資する商品であるということがすぐに理解できたのです。その本には「オフショア投資は富裕層がするもの」と書いてあったのですが、「いつかは ゆかし」はそれが一般投資家でも実践できるものだということを知って入会を決意しました。

——そこまで見抜かれたのは凄いですね。おっしゃるとおり、「いつかは ゆかし」は当社の海外投資コンサルティング事業で富裕層向けにご提供していたサービスを、今回一般投資家向けにリパッケージしたものです。さて、お客様にご入会いただいた後、まず DVD をご覧いただいています。あの DVD を見ていただくことで、当社のスタンスを理解していただき、資産運用の本質的なノウハウをご提供させていただいているのですが、それをご覧になっていかがでしたか？

■もともとは分散投資、インデックス

資産運用について、分散投資やインデックス投資法については、事前に知識がありました。そして、インデックス投資とアクティブ投資の違いや、効率的市場仮説等の弱点についても、事前にある程度の知識がありました。ただ、海外に優れたファンドが具体的にたくさんあるということは、DVD を見て初めて知りました。10%以上のリターンを残しているファンドが結構あるということも、それまでは知りませんでした。DVD で初めて分かったことは、投資助言会社の選び方について、単純な国際分散投資では結果が出せないことについて、様々な金融危機があっても下がらなかった海外ファンドがある等です。

——海外ファンドの情報は基本的に一般向けに宣伝禁止なので、私達のような投資助言会社に行かないと個人は情報を取れないのが現状ですからね。インターネット上の広告も禁止されているのでネット検索しても、正しい情報が少ないですね。正しい情報が少ないのを良いことに、ネット上でデマを流して不法な勧誘をする輩が多数いて、トラブルが多発しています。これを問題と感じた当社は「海外ファンド救済センター」というものを立ち上げて、海外ファンドに関するトラブルに見舞われている人を助けるサービスも 8 月から開始しています。

■きっかけは、住宅ローン

※ 続きは「海外投資新聞」(<http://media.yucasee.jp/offshore-news/posts/index/192>)に掲載されています。

※注1: 海外投資を専門とする個人向け投資助言会社の会員数において(2012年9月現在 アブラハム・プライベートバンク調べ)

■ 本件に関するお問い合わせ先

アブラハム・プライベートバンク株式会社 広報担当: 03-5776-7060

アブラハム・プライベートバンク株式会社 概要

YUCASEE(ゆかし)を運営しているアブラハム・グループ・ホールディングス株式会社(本社: 東京都港区、資本金及び準備金: 5 億 1,000 万円、代表取締役社長: 高岡 壮一郎、株主: 東京海上日動火災保険株式会社、株式会社ジャフコ他)の100%子会社。海外ファンド、海外投資に特化した投資助言会社であり、国内独立系の最大手。監査法人トーマツ企業成長率ランキング「Fast500」受賞。関東財務局長(金商)第 532 号投資助言業、一般社団法人日本投資顧問協会会員番号 011-01344 <http://abraham-bank.com/>

東京都港区虎ノ門 5-12-1 虎ノ門ワイコービル 5F